



やまな

袋井市立山名小学校
学校だより No.9
令和2年8月7日発行

いよいよ明日から夏休みに入ります。今学期は、新型コロナウイルス感染予防のための臨時休業やそれに伴う授業時間数増や行事等の変更がありました。また、1学期の終業日が延期され、熱中症等への御心配をおかけしました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、誠にありがとうございました。短い夏休みとなりますが、健康で安全な生活が送れることを願っています。2学期以降もどうぞよろしくお願いいたします。



【1学期終業式(8月7日)校長の話】

令和2年度の1学期は、4月・5月の休業期間があったため授業日数は63日でした。初めの計画からは10日ほど少ない日数でしたが、皆さんのがんばりと先生方の支えにより、密度の濃い1学期を送ることができたと思っています。

始業式では、学校教育目標の「『こころざし』を胸にきらり輝く 山名っ子」の話をしました。この1学期、様々な場面で皆さんの「きらり輝く姿」を見ることができました。大変嬉しく思っています。

今日は、私の印象に残った2人の輝く姿を紹介します。

1人目は、2年5組の高橋葵玲さんです。葵玲さんは、正門のところでもとても丁寧に挨拶をすることができます。心を込めていることが伝わってくる挨拶です。

2人目は、6年3組の中川遥唯さんです。遥唯さんは、放送委員で校内放送の当番をしっかりと務めています。そして、給食のある日は毎日、給食委員会の人たちを助けて、パンや麺の箱、おたまやトングなどの片付けの仕事を熱心に行っています。

なぜ、この2人が印象に残ったかということ、葵玲さんは挨拶を、遥唯さんは片付けの仕事を楽しんで取り組んでいるからです。「やらなければいけない」とか「がんばってやろう」ということを感じないからです。主体的に行動するためには、楽しむ気持ちが大切なのかなと感じました。

この終業式や夏休みを使って、自分の生活を振り返り、2学期に自分のどんな行動や力を伸ばしていきたいかを考える機会にしてほしいと思います。

6月の朝会では、「落ち着いた生活」と感染予防のための「新しい生活様式」の話をしました。山名小は児童数が多いので、人と近づいてしまうこともあります。落ち着いた生活と「新しい生活様式」を意識して行動できる人が多かったと感じています。明日からの17日間の夏休み中も「新しい生活様式」を意識した生活を続けて、2学期に元気に笑顔で再会できることを願っています。

夏休み中の緊急連絡

子どもたちには、安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいと願っていますが、万が一、大きな事故や事件、不審者に遭遇したり、入院が必要な重い病気にかかったりしたときには、学校に連絡をお願いします。

なお、来校や電話連絡は、8:15~16:45の間をお願いします。

8/13・14、土日や祝日は対応できませんので、御承知ください。

<山名小・連絡先> 48-6295